

健康教育研究委員会

1 研究テーマ

自分の心や体の健康に関心を持ち、自ら健康な生活を選択して、実践しようとする力を高めていく指導はどうあつたらよいか。

2 研究内容（研究授業・模擬保健指導）

期日 平成21年11月18日（水）

	研究授業	模擬保健指導
学校名	須坂市立日野小学校	
題材名	「赤ちゃんのへや」	「赤・黄・緑の食べ物」
授業学級	2年竹組（男子18名 女子15名 計33名）	1年生対象（体重測定後の保健指導）
授業者	堀 紀美子 教諭 大内由美子 養護教諭	宮本由美 養護教諭

健康教育の中の「保健指導」に視点をあて、担任と養護教諭の連携による保健指導のあり方をTT指導で実践しようと研究を進めた。また、養護教諭が体重測定後に実施している「保健指導」を提案することにより、日々の実践をさらに深めていくことができると考え、模擬指導を実施した。

3 研究の成果

（1）指導の実際

① 担任と養護教諭が協力し、「いのちのなりたち、誕生」を軸にした学習を実施することで、子どもたちに生きることへの自信や安心感を与え、家族や友だちへの信頼感や愛着等を培えるのではないかと考え、本題材を設定した。

② 体重測定後の保健指導「からだの学習」を毎回楽しみにしている子どもたち。

このような子どもたちに養護教諭がTTとして指導に入ることにより、性教育をからだに関することとしてとらえ、「科学的」に学ぶことができる。

（3）公開研究授業

学習活動	児童の様子	指導・支援
① 今まで勉強してきたわかっていること、予想を班ごとにカードに書き模造紙に貼る。 ・貼られたカードを見返し、ふしぎ③のつながりを確認する。	○相談しながら班ごとにカード記入し、どんどん貼っていく。 ・わからんないよ・・・ ・早く！早く！	・ジャンケンゲームで順番を決め、1番の人から、リレーしてカードを貼らせる。 ・どの意見も認め、養護教諭に確認や補足をしてもらう。